

ピーター・チャン監督作品
レスリー・チャン／アニタ・ユン
アニタ・ムイ
チャン・シウチョン／テレサ・リー／エリック・ツァン



ボクらは



1996／香港／カラー／ヴィスタ／107分／配給：ビターズ・エンド
©1996 GOLDEN MOVIES INTERNATIONAL LTD.
UNITED FILMMAKERS ORGANIZATION

いつも 恋してる!

金枝玉葉2

WHO'S THE WOMAN, WHO'S THE MAN

君さえいれば、僕はHAPPY



ボクらはいつも恋してる!

金 枝 玉 葉 2

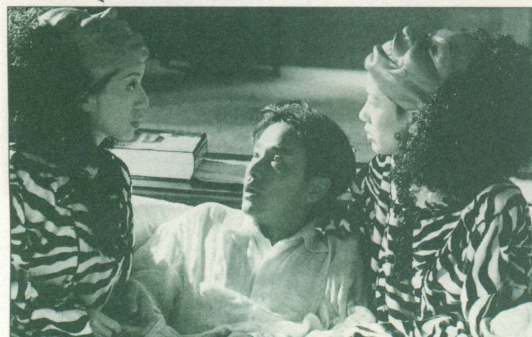
小難しい理屈はいらない。笑って、泣いて、幸せな気持ちになりなさい。

これはそういう映画なのだから。——**馳 星周さん**(作家)

WHO'S
THE WOMAN,
WHO'S
THE MAN

ハッピーエンドの後に本当の恋愛が始まる。

“一途な気持ち”を再認識した映画です。——**小椋冬美さん**(漫画家)



恋人達の第2章は、2番目に極上のロマンティック・コメディ

★ウィン(アンタ・ユン)は自分が実は♀だとサム(レスリー・チャン)に告げ、二人は晴れて恋人として一緒に住み始めた。ウィンは男装から、サムは自分がゲイかも?という葛藤から解放され、バラ色の新生活…のはずなのに、それぞれの思惑から同居第一日から前途多難。お互いを大切に思う気持ちは変わらないのに、なぜか心はすれ違ふばかり。『このままではいけない!』と身勝手なサムはウィンを歌手復帰させる。再びウィンはアイドルとして超多忙な生活を送るハメに。そこにジャンツと登場したのが、二人の階下に越してきたアブナげな大スター、フォン(アンタ・ムイ)。急速に接近するウィンとフォンにサムは胸騒ぎの毎日。一方、ウィンの幼友達ユーロウ(チャン・シウチョン)はフォンの謎の運命共同体オー(テレサ・リー)に夢中♥。それはそれはキツツイ、その捨て身のラブ・アタック!!に、誰もが心打たれるのであります。ああ、愛すべき彼らの恋はいったいどこに行ってしまうのー?!

★一緒に過ごしていくうちに恋人達が体験する心の迷いや、思いあまった試行錯誤——実はとっても現実的なテーマをピーター・チャンが愛情いっぱい、ユーモアたっぷりに描きます。

(注:原題の「金枝玉葉」とは「最上級の〜」という意味で、「ローマの休日」の香港公開時のタイトルになるなど、極上のラブ・ストーリーにだけ許されるタイトル——ということで続編は2番目に極上のロマンティック・コメディとさせて頂きました。)

サムとウィンが戻ってきた!——『君さえいれば/金枝玉葉』の「ソレカラ」

★心から誰かを愛し、全ての壁を乗り越えて愛を成就したシンデレラ・ストーリー『君さえいれば/金枝玉葉』、香港映画の枠を超えた洗練された作風と心温まるハッピー・エンドで日本でも大ヒットしたのが96年。その待ち望まれた続編がいよいよやってきました! 監督はもちろん前作と同じくピーター・チャン。『ラヴソング』で97年香港電影金像獎のグランプリを含む史上初9部門制覇も記憶に新しい、いつもサイコウにハッピーな映画を作り続けてきた監督。主演の二人ももちろんレスリー・チャンとアンタ・ユンで決まり! 家族のように気心の知れた監督・キャストたちがまたまた幸せを運んできた!!



『ボクらはいつも恋してる! 金枝玉葉2』を楽しむための**人物相関図** 新キャラも入ってるヨ!!
これさえ頭に入れてれば、前作を見てなくてもノー・プロブレム!

あらあら華麗なるオール・スター・キャスト、アタシが紹介するワ♥

本作は豪華キャスティングで話題になった前作を凌ぐゴージャスさで圧巻よ!



レスリー・チャンは、今更説明の必要もないけど、『さばら、わが愛・霸王別姫』『ブエノスアイレス』なんかで常に映画界の注目を集める国際派アーティストと言えるわね。

アンタ・ユンは香港電影金像獎で新人賞、主演女優賞なんか2回も獲得して、女優として天性の素質の持ち主らしいわ。中性的な彼女あっての「金枝玉葉シリーズ」ってとこね。(でも、どう見ても♀ヨオ。)

今回初登板の**アンタ・ムイ**は役柄同様に香港のカリスマ的アーティスト。『レッド・ブルクス』なんかにも出てるけど、シンガーとしてのキャリアも長いよ。『欲望の翼』でエンディング・テーマをうらうらと歌ってんの彼女よ。

そしてハンサムとは言い難いけど、その独特の存在感でアタシを惹きつけるのが『古惑仔』シリーズの**チャン・シウチョン**(陳小春)。今、香港の若手俳優で一番人気は実はこのコノ! ちゃんなの。テレサ・リーは何故か殆ど水着で登場よ。『ダウンタウン・シャドー』とか、最近大活躍してるわ。

この5人に『欲望の翼』の**カリナ・ラウ**、超タイプ♥の**チャン・ホー**、ポップス界から**アンディ・ホイ**(ほら『スワロウテイル』の白塗り仮面よ)、それと**エドモンド・リョン**、**エミール・チョウ**が顔を揃えてるわ。アタシは誰かって? 『ラヴソング』、『不夜城』でマフィアのボスを洗々く演じたエグゼクティブ・プロデューサー、**エリック・ツァン**よ。エライのよ。

1月30日(土)よりめでたくロードショー!!

特別鑑賞券 ¥1600 (税込) 絶賛発売中

劇場窓口、主要プレイガイドにてお求めいただけます。

劇場窓口にてお求めの方に限り、特製ポストカードプレゼント!

さらに2枚以上お求めの方には、バラ色気分カード(限定非売品)差し上げちゃう!!

★当日一般 ¥1800 (毎金レディースデー ♀女性のみ ¥1000)

上映時間			
12:00	14:15	16:30	18:45

サウンドトラック in store now!!!
(発売) ロックレコード(株) (販売) 日本コロムビア(株)

新宿コマ劇場向い TOKYU MILANOビル4F

シネマミラノ

Tel: 03-3202-1189